

会議概要

会議名称	令和7年度第2回世田谷区児童福祉審議会保育部会	
開催日時	令和8年1月20日（火）18時00分～20時00分	
参加委員	天野珠路（部会長）、普光院亜紀、丹羽克裕（敬称略）	
諮問概要		児童福祉法に基づく乳児等通園支援事業の認可等に係る諮問について
	1	<p>【意見等】</p> <p>○私立認可保育園（一般型）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業で余剰金が出た場合は、保育士の処遇改善に充てるべきと考える。 ・希望者が少ない場合、保育士と利用児童が1対1になってしまうこともありそうで、場合によっては他の部屋の子と遊ばせるなど配慮が必要と思う。 <p>○私立認可保育園（余裕活用型）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0から2歳児を対象とした本事業では、習い事的な特徴ある保育よりも、まずは親子をしっかり受け止め、穏やかな時間を過ごせるよう、制度の主旨に合った個別対応をしっかりやってほしい。 ・激しく泣いたり、十分な自己発揮ができなかったりした際に、その様子を他の子がどう受け止めるかなど、子ども同士のことも想像し、丁寧に対応、対話しながら事業が円滑に進むことを願っている。 <p>○認証保育所（一般型）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部屋を区切っていないと喧噪になってしまうので、環境を工夫して実施していただきたい。 ・遊ぶ空間や生活環境の作り方など、子どもの導線等も考慮して、子どもが落ち着いて過ごせる工夫をしてほしい。 ・クールダウンなど個別対応が必要な場合の対応場所を確保する工夫をして欲しい。 <p>○乳児等通園支援事業の認可全般</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施の際は、基本に戻って子どもにとってよいことを職員間で確認したり工夫したりして、現場の実践に反映させていただけたらと感じた。 ・質の面でもお金の面でも世田谷区として課題を見つけ、子どもにとってよい事業になるようにしていただきたい。 <p>【審議結果】</p> <p>審議内容を了承とする。</p>

報告概要	1	令和8年度以降の児童福祉審議会保育部会の運営について
		【意見等】 特になし
	2	保育施設等に関する虐待通報について
		【意見等】 <ul style="list-style-type: none"> ・国の新ガイドラインから不適切保育という表現がなくなったが、虐待かそうではないかという判断だけになると、疑わしきは罰せずになってしまうのではないかと感じた。単に虐待の有無に分けるのではなく、不適切な関わりの訴えがあり、懸念がある場合には、そこをカウントすることも必要だと考える。 ・施設側が問題として捉えていなかったとしても、事例が何度も繰り返され、子どもが怯え、行き渋りがあるなどの場合は、それは心理的虐待と判断してほしい。施設側も保護者との信頼が壊れたら立ち直りが難しいことを認識して丁寧に対応してほしい。